

垂直離着陸輸送機MV 2 2 オスプレイの横田基地
への一時配置の中止について（要請）

沖縄県の米軍普天間基地に配備される予定の垂直離着陸輸送機MV 2 2 オスプレイについて、「日米両政府は、早ければ7月にも横田基地を軸に一時配置する方向で調整を図っている。」との新聞報道がありました。

横田基地は、人口が密集した市街地に所在しており、周辺住民は一日中航空機騒音に悩まされ続け、また、航空機の墜落や部品落下といった人命にかかわる事故に対する周辺住民の不安は高まっています。

このような中、国から横田基地周辺自治体に対し、事前に連絡がないままに新聞報道されたことは、これまでの信頼関係を根底から覆す行為であり、誠に遺憾であります。

また、報道にある「試験飛行を実施し、安全性を確認した上で普天間基地に配備する」という内容が事実であった場合、横田基地へ一時配置されることは、周辺住民の感情を逆撫でするだけでなく、安全な生活を脅かす行為であるとともに、国と地方自治体の信頼関係を喪失させかねない大きな問題です。

横田基地は、これまでも「関東空軍施設整理統合計画」をはじめ、航空総隊司令部の移転など、様々な基地機能強化が行われており、これ以上の基地機能強化は到底容認できず、その姿勢は、たとえ一時配置であっても同様です。

ついては、垂直離着陸輸送機MV 2 2 オスプレイの横田基地への一時配置を行うことのないよう強く要請します。

平成24年3月14日

防衛大臣 田中 直紀 殿

横田基地周辺市町基地対策連絡会構成市町長

立川市長	清水庄平
昭島市長	北川穰一
福生市長	加藤育男
武蔵村山市長	藤野勝
羽村市長	並木心
瑞穂町長	石塚幸右衛門

幹事 羽村市長 並木

